

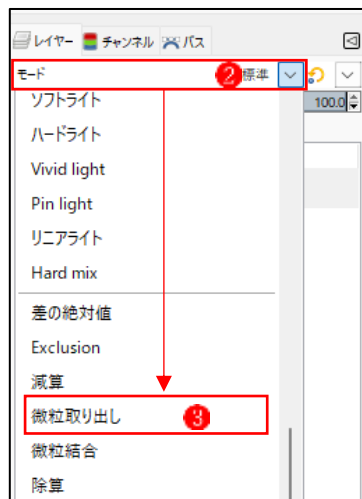
[レイヤーモード]

1 [レイヤーモード]を試す

- ①サンプルデータを開きます。[レイヤー]ダイアログで、[はち]レイヤーをクリックして選択します①。[モード] (レイヤーモード) が[標準]になっていることを確認します②。



- ②[レイヤー]ダイアログの[モード] (レイヤーモード) を[微粒取り出し]に設定します。
[レイヤー]ダイアログの[モード] (レイヤーモード) をクリックすると②、メニューが表示されるので、設定したい項目をクリックします③。



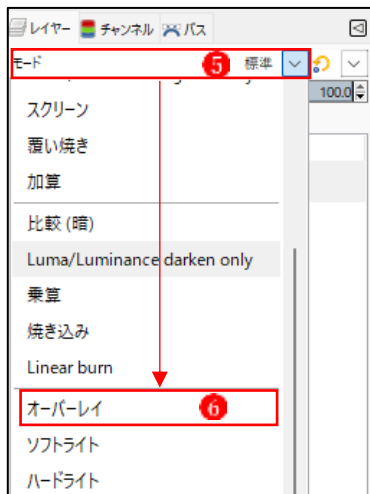
- 🌈 ほかのモードもいろいろ試して効果を見てみましょう。

- ③サンプルデータを開きます。この画像は同じ画像を重ねたものです。[レイヤー]ダイアログで、[海の写真2]をクリックして選択し、[モード] (レイヤーモード) が[標準]になっていることを確認します。



- ④[モード] (レイヤーモード) を[オーバーレイ]に設定します。

[レイヤー]ダイアログの[モード] (レイヤーモード) をクリックすると⑤、メニューが表示されるので、設定したい項目をクリックします⑥。



- 🌈 ほかのモードもいろいろ試して効果を見てみましょう。

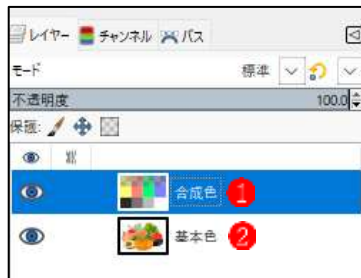
2 [レイヤーモード]の種類

[レイヤーモード]は、下のレイヤーの画像と現在のレイヤーの画像をどのように重ねるかを設定する機能です。ここでは[レイヤーモード]の種類を見てみましょう。

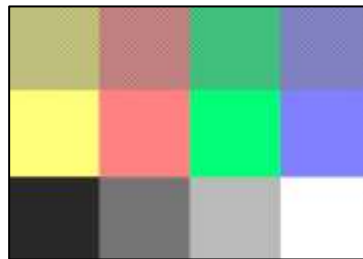
何か画像を開き、[レイヤー]ダイアログで、[モード]（レイヤーモード）をクリックします。ここで表示されるメニューが選択できる[レイヤーモード]です。

3 [レイヤーモード]の効果

[レイヤーモード]で使用するレイヤーの画像を次のように呼びます。



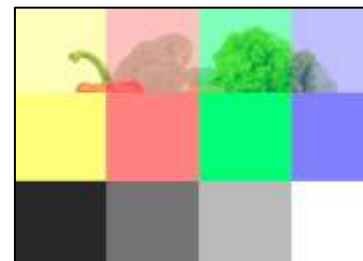
① 合成色[上のレイヤーの色]



② 基本色[下のレイヤーの色]



③ 結果色[表示される色]
(右のモードは[標準])



🔧 [レイヤーモード]は、現在38種類あります。使用する画像に合わせていろいろ試してみて、一番気に入ったものを使いましょう。

